

▼可決された議員提出議案の主な内容

竜巻の対策強化を求める意見書（賛成）

9月2日、16日に県内を襲った竜巻被害への支援強化を求める意見書です。求めたのは以下4点についてです。①竜巻に対する被災者生活再建支援法の適用基準の市町村単位の見直し②弾力的運用中小企業への資金調達支援や女性制度創設③農地復旧への財政支援④竜巻観測体制の確立と迅速な災害情報の伝達など



竜巻の直撃により倒壊した家屋（9月4日撮影）

新たな森建設についての執行停止を求める決議（刷新の会は反対）

決議提案者の自民党も含め、今年度の予算で可決した「新たな森建設事業」について、予算執行の停止を求める決議です。

採決の結果、自民、共産、無所属1人（計52名）が賛成。公明、民主、社民、刷新、無所属6名（計35名）が反対となりました。（退席1）

私は、会派の会議で、以下の3点を挙げて、反対の理由を述べました。

①決議文には「議決後の様々な情報が寄せられる中で多くの疑義を生じさせている事業であることが表面化した」さらに「当該事業は、特定の関係者の利益の為に、事業手続きを恣意的に変更・運用した疑いを持たざるを得ない」等の文言が並ぶが、新事実もなく、これら「疑い」の根拠が明確でない。

②また、新たな森の防災機能に関する部分を行政側の「重大な瑕疵」としているが、議会は予算審議でも正にその点を指摘する機会があったので、ここには行政の瑕疵はない。

③そもそも一度議会が下した議決を、今さら翻すのは議会自らが怠慢を示すようなものでありこの説明ができない。というものです。

私としては、公の立場である議会が推測や疑いの域を出ない現時点で結論を出すことなど、県民に責任ある立場としてできません。

決議は可決しましたが、法的拘束力はなく、上田知事は早速「慎重にやれということだと受け止める」として、事業の継続を表明しました。

討論やマスコミの報道でも明らかになったように、この問題は自民党議員の除名と軌を一にしており、党内の政局争いの延長戦を議会に持ち込まれたと言っても過言ではありません。

党派を超えて、志ある若手議員が声をあげなければ、埼玉県政は「古いまま」だと思います。

他の意見書・決議は以下の通りです。

- 給油所の過疎地問題の解消に関する意見書
- 青少年を有害情報から守るため青少年インターネット環境整備法の見直しを求める意見書
- 子ども・子育て支援の推進を求める意見書
- ハツ場ダムの日も早い完成を求める意見書
- 高校日本史教科書採択の再審査を求める決議

▼会派として提出した意見書

- ①被災者生活再建支援制度の早期見直しを求める意見書（菅原提案）
- ②スポーツ庁の早期設置を求める意見書（菅原提案）
- ③年少扶養控除の復活を求める意見書（菅原提案）
- ④ハツ場ダム建設推進、事業の完成を求める意見書
- ⑤教科書検定制度を根本的に見直し教科書法の改正を求める意見書

※会派として提出した意見書案は、議会運営委員会において各会派の調整の上、議案にするかどうかを決められます。今回、私は3つの意見書を提案し、会派として合計5案を提案しました。①④の2案の意見書については他の会派と趣旨同様として他案に吸収され、残る①②⑤の3案については、残念ながら「ボツ」となりました。

その他の報告

▼政務活動費の公開報告

平成24年度中に交付された私の県政活動費の収支を報告いたします。（5,880,000円支給）

平成24年度県政調査収支報告書（4～3月分）		
		会派名 刷新の会 戸田支部 菅原 文仁事務所
1 収入	県政調査費	5,880,000 円
2 支出		(単位:円)
分類	調査研究費	68,505
	会議費	0
	グループ活動費	0
	広聴費	0
	広報紙(誌)等発行費	2,565,359
	ホームページ等作成管理費	140,700
	県政報告等活動費	0
	人件費	2,013,090
	事務所費	1,002,593
	事務費	213,522
活動補助費	資料購入費・作成費	90,041
	交通費	0
	合計	6,093,810
3 残額		-213,810 円

県政活動費は公費として県議会事務局で厳正に用途を確認されます。上記以外にも、例えばスタッフ人件費や事務所家賃などは「按分」により一部自己負担するルールとなっており、その財源は賜りましたカンパと自費から充当しております。（平成24年度1,727,163円）

編集後記

凄まじい破壊力で家屋や生活を根こそぎ奪う巨大な台風や竜巻などの異常気象が世界各地を襲っています。埼玉県では、9月2日と16日に越谷市、熊谷市を中心に発生した竜巻により、甚大な被害が発生しました。

私も現地に駆け付け、竜巻の通り道となった地域の被害状況を確認し報告するなど、できる限りの支援をさせていただきました。現在、地元市町や埼玉県を挙げて被災地の復旧に取り組んでおります。

被災された方々の生活を復旧させるために作られた「被災者生活再建支援法」の規定では、残念ながら10世帯以上の住宅が全壊した市区町村でない松伏町が、同じ被害を受けながらも適用外となってしまうなど、制度の想定を超えておりました。他県に比べて埼玉県の独自支援対策が手薄となっていたこともあり、早急に会派の検討会議を開き、9月17日に上田知事に緊急要望をさせていただきました。また、国に対しても意見書を提出させていただくように求めました。

比較的災害が少ないと言われていた埼玉県ですが、今回の被災を教訓として、「レアケース」にも対応していなければならぬと痛感しました。

地域防災計画にも、竜巻や突風対策を追加することはもちろん、富士や赤城などの火山噴火対策なども書き込み、各自治体の危機管理能力を高めていかなければならないと考えております。

結びに、11月8日にフィリピンに上陸した台風により被災された方々、また10月16日未明に伊豆大島を襲った豪雨・土砂災害により被災された大島町の皆様に、謹んでお見舞いと哀悼の意を表します。一刻も早い被災地の復旧を願い、埼玉県として何ができるのかを考えて参ります。

健全な政治を支えるカンパ募集

菅原文仁は、政党、団体、企業の支援は受けず、しがらみのない無所属で活動しておりますが、健全な民主主義には資金も必要です。そこで政治姿勢にご理解を頂ける個人の皆様からの浄財（カンパ）を募集しております。ご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い致します。（法律で外国籍の方からの寄付は受けられません）

※カンパを賜りました方は、お手数ですがEメール・FAX・電話のいずれかにて、①お名前、②ご住所、③電話番号、④寄付金の額、についてご一報お願い申し上げます。また県議会議員への寄付は寄付金控除の対象となります。詳しくは事務局にご連絡下さい。

振込口座：ゆうちょ銀行 口座番号：00180-11-782048
(他の金融機関からの振込)店番：019 店名：〇九店(ゼロイチキュー店)
口座番号：0782048 すがわら文仁サポーターズ

本人の一行日記

8月（葉月）

1日	地域訪問と市民相談（市内）
2日	町会盆踊り大会に出席（市内）
3日	戸田橋花火大会に出席（市内）
4日	町会盆踊り大会に出席（市内）
5日	金野市議市政報告会に出席（市内）
6日	農林行政関係の調査ヒアリング（県議会）
7日	町会盆踊り大会に出席（市内）
8日	町会盆踊り大会に出席（市内）
9日	菅原レポートのポスティング（市内）
10日	12時間マラソン駅頭活動（市内）
11日	町会盆踊り大会に出席（市内）
12日	体操競技全国大会に応援参加（渋谷区）
13日	体操競技全国大会に応援参加（渋谷区）
15日	靖国神社を参拝（千代田区）
16日	戸田ふるさと祭りの準備（市内）
17日	戸田ふるさと祭りの運営スタッフ（市内）
18日	戸田ふるさと祭りの運営スタッフ（市内）
19日	議会関係の打ち合わせ（県議会）
21日	市体育協会理事会に出席（市内）
22日	青年地方議員の会勉強会に参加（さいたま市）
23日	地域訪問と市民相談（市内）
24日	町会夏まつりに出席（市内）
25日	すがわら事務所にて市民相談（市内）
26日	地域訪問と市民相談（市内）
27日	福祉行政関係の調査ヒアリング（県議会）
28日	学生ディベート大会に参加（さいたま市）
29日	地域訪問と市民相談（市内）
30日	埼玉県地域振興センターに視察（川口市）
31日	民間体操競技施設の落成式に出席（甲府市）

9月（長月）

1日	市ソフトボール大会開会式参加（市内）
2日	体育協会理事会に出席（市内）
3日	地域訪問と市民相談（市内）
4日	竜巻被災地を訪問調査（越谷市他）
5日	参議院会館にて外交勉強会に参加（千代田区）
6日	埼玉県消防学校実科査閲式に出席（鴻巣市）
7日	戸田市敬老会に出席（市内）
8日	町会敬老会に出席（市内）
9日	教育行政関係の調査ヒアリング（県議会）
10日	埼玉県畜産協議会に出席（熊谷市、上里町他）
12日	すがわら事務所にて事務作業（市内）
13日	県立特別支援学校を視察（和光市）
14日	中学校運動会に出席（市内）
15日	埼玉スマイルウーマンフェスに参加（さいたま市）
17日	知事に竜巻被害の緊急要望を提出（県庁）
18日	地域訪問と市民相談（市内）
19日	台北駐日代表処にて日台議連の表敬訪問（港区）
20日	本会議9月定例会開会（県議会）
21日	中学校運動会に出席（市内）
22日	地域訪問と市民相談（市内）
24日	提出議案の調査ヒアリング（県議会）
25日	提出議案の調査ヒアリング（県議会）
26日	提出議案の調査ヒアリング（県議会）
27日	本会議一般質問（県議会）
28日	福祉施設公開に視察（市内）
29日	総合防災訓練に参加（市内）
30日	本会議一般質問（県議会）

10月（神無月）

1日	本会議一般質問（県議会）
2日	本会議一般質問（県議会）
3日	本会議一般質問（県議会）
4日	県食肉衛生検査センターを視察（和光市）
5日	市シルバースポーツ大会開会式に出席（市内）
6日	市グランドゴルフ大会開会式に出席（市内）
7日	警察・危機管理防災常任委員会の審査（県議会）
8日	提出議案の調査ヒアリング（県議会）
9日	緊急経済対策特別委員会の審査（県議会）
10日	北戸田再開発事業施設竣工祝賀会に出席（市内）
11日	本会議9月定例会閉会（県議会）
12日	地域福祉まつりに参加（市内）
13日	埼玉県ジュニア体操競技大会に出席（熊谷）
15日	県立循環器・呼吸器病センターを視察（熊谷市）
16日	上下水道関係の調査ヒアリング（県議会）
17日	決算特別委員会の審査（県議会）
18日	埼玉県戦没者追悼式（さいたま市）
19日	西部浄水場応急給水訓練に参加（市内）
20日	ハンドベルサークルの記念演奏会に出席（市内）
21日	県立茶業研究所を視察（狭山市）
22日	決算特別委員会の審査（県議会）
24日	市体育協会理事会に出席（市内）
25日	決算特別委員会の審査（県議会）
26日	ピリブフェスタに参加（市内）
27日	ピンクリボンウォークに参加（市内）
28日	決算特別委員会の審査（県議会）
30日	決算特別委員会の審査（県議会）
31日	決算特別委員会の審査（県議会）